

2023

年次レポート

SOCIAL BUSINESS NETWORK



一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク
<http://socialbusiness-net.com/>
info@socialbusiness-net.com

代表理事からのご挨拶

いつも「ソーシャルビジネス・ネットワーク（SBN）」をご支援頂き、ありがとうございます。SBNは第2期の3年目を迎え、今期趣意書の内容を踏まえて、事業を前へ進めるベクトルを見定めていくタイミングにあります。

世の中は、東日本大震災の時と同じように、パンデミックの危機も過去のものとして、絶えず流動化、不安定化が続く冷たい資本主義に埋没する社会に戻り、政治に対する不信感と合わせ、ますます出口の見えない袋小路に入っているように見えます。

そのような中、この間、静岡市にて4年間、就職氷河期世代支援事業として実施してきた「ライフデザイン事業」で見えてきたのは、やはり今の社会に潜む最大の社会的課題である“心”の問題でした。目に見えないメンタル不全や自殺率の高まり、不安に前が向けず居場所も出番もない…“幸福”を求めて不幸になる状況。

「ライフデザイン事業」のソース的存在である弊団体・梅本龍夫アドバイザーからは、「物語マトリクス理論」に基づき、人類がこれまでその力により進化・成長してきた“物語”の力を引き出し取り戻すことにより、“心”の目に見えない壁を溶かし越境する共創/響き合い（ポリフォニー）を生み出せることを示唆してもらっています。

我々は今期趣意書のミッションとして、下記の内容を謳っています。

「私たちは、内発的な倫理性に基づく文化（美）的/平和（社交）的な社会性と、歓待にてケアする利他性に基づく自助（エゴ）-共助（エコ）の不二なる共同（協働）自助的な精神性、生命の尊厳に基づく共生-交響による自然性の三つのエコロジーを基にしたエコシステムを原理とし・・・ソーシャルビジネスで相互扶助する“信頼”の生業による新たな「倫理的経済」モデルという、適正に豊かな“幸福”の物語を編む社会経済へのイノベーション/シフトを図る」

今年度、「適正に豊かな“幸福”の“物語”を編む」ために、昨年度、やはり趣意書のミッションにある「ソーシャルビジネス・アソシエーション（コミュニティ/コモン）のサードセクター・アソシエーション（中間事業体/社会的経済圏）」を意図し、文科省委託事業として設立した「東京・ソーシャル・イノベーション人材育成 リカレント教育プラットフォーム」を起点にした、リカレント教育の様々な事業推進を柱にチャレンジを進めていきたいと考えています。

「物語マトリクス理論」による「物語ライフデザイナー育成事業」や人間中心社会を共創する「ソーシャル・イノベーション検定事業」、「新-市民」ともいえる地域イノベーターや自然エネルギー分野等の専門人材を育成する「地域エコシステム創出ビジネス・インキュベーター育成事業」など、公共的な補助/助成事業に加え、弊団体・鈴木亨理事が展開されてきた市民ファンド等による自主的な事業開発も視野に入れていければと検討を始めています。

昨年度、2年目の取組みとなった経産省補助事業「ユニバーサル・クラウドソーシング」についても、就労困難なグレーゾーンの人材に対して更なる社会的就労/中間的就労の深耕を図りたいと考えています。また、10年以上取り組んできた陸前高田においても、「発酵パークCAMOCY」を核として、更なる創造的復興としての“ユニバーサル・タウン”展開を図る人材育成を進めたいところです。

先日、今年が生誕1250年の空海がプロデュースした唯一の国宝曼荼羅を復活させた「空海展」（奈良国立博物館）を始めとして、高野山ほか彼の夢の跡を辿る旅をしてきました。最近、この国が誇れる思想家としての評価が高まる空海が、やはりプロデューサーとして関わった日本初の私立教育・研究機関が京都・東寺近くの「綜芸種智院（しゅげいしゅちいん）」でした。

「綜芸種智院」は「綜芸」：仏教・道教・儒教から工学・音楽まで総合的に学べ、「種智」：道・真理を究める“心”を育める場で、誰でも通えるオープンな学び舎でした。これから我々が取組むリカレント教育の学び舎として、やはり趣意書の事業の考え方にある「現在社会の危機的状況を乗り越え、資本主義の経済成長のみを目的としない課題も克服できる新たな“理想”ともなり得る理念と、それを踏まえた社会経済システム/モデル、その実践のビジョンやミッションを新たに学ぶ」ことを実装する、“我らの綜芸種智院”の“物語”をプロデュースしたいと考えています。

引き続き、みなさまの“心”と“力”を「ソーシャルビジネス・ネットワーク」にお寄せ頂きますよう、よろしくお願いいたします。



一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク
代表理事 町野弘明

2023年度事業報告／2024年度事業計画

新たな社会経済システム／モデルやその実践に関するビジョン等の研究・学び・広報・提言

SBNソーシャル・イノベーション・トーク

総会の開催にあわせ、SBNメンバーが全国で推進している「ソーシャル・イノベーション」プロジェクトの現状をご紹介します。イベントを開催した。

- 日時：2023年6月20日（火）18:00-19:50
- 場所：3×3 Lab Future 及びオンライン（Zoom）
- 参加費：無料
- 主催：一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク
- 協力：エコツェリア協会（一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会）、一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ

内容	発表者
リカレント教育によるソーシャルビジネス人材の育成	町野弘明(SBN代表理事・株式会社ソシオ エンジン・アソシエイツ 代表取締役社長) 杉浦裕樹 (SBNフェロー・NPO法人 横浜コミュニティデザイン・ラボ 代表理事)
Independent Producer（自律した職業人）の連携によるソーシャルビジネス推進の可能性	倉増京平（SBN理事・一般社団法人インディペンデント・プロデューサーズ・ギルド 代表）
ライフデザイン手法の活用による就職氷河期世代支援	梅本龍夫(SBNアドバイザー・iGRAM代表取締役 物語ナビゲーター) 白井清(SBNアドバイザー・志事創業者 代表)
「ユニバーサル就労」支援事業～ユニバーサル・クラウドソーシング・サービス、陸前高田市ユニバーサル就労支援センター～	堤香苗（SBN理事・株式会社キャリア・ママ 代表取締役） 石井優太（SBNフェロー・一般社団法人スナフキン・アンサンブル 代表理事）
自律分散型社会のキーファクターの一つとしての市民エネルギー事業の推進	鈴木亨（SBN理事・特定非営利活動法人北海道グリーンファンド 理事長） 小出浩平（SBNフェロー・陸前高田しみんエネルギー株式会社 代表取締役 兼 うすきエネルギー株式会社 代表取締役）
食も、人も地域も発酵するまち—陸前高田市のいま	富山泰庸（SBN理事・ロツツ株式会社 代表取締役社長） 河野通洋（SBN理事・株式会社八木澤商店 代表取締役）
その他、「ソーシャル・イノベーション」プロジェクトのご紹介	一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク メンバー



<2024年度の取り組み>

緊急的な支援が必要とされている取り組み、全国の社会的企業家やソーシャル・イノベーションの取り組み、社会的企業家の活動支援となることを意図した内容などについて、「&SBNセミナー」と題したオンライン研究会を月1回程度の頻度で開催する（総会にて要望をヒアリング予定）。

6月は総会の開催に合わせて、株式会社御祓川 代表取締役社長の森山フェローをお招きし、能登半島地震の現在のご状況と、必要とされている支援等についてお話いただく。

7月は「（仮称）Co-Innovation University」発起人である井上博成氏（一般社団法人 飛騨高山大学設立基金 代表理事）をお招きしお話をうかがう（自然エネルギーシフト・コミュニティとしての活動）。

**能登半島地震から半年
現在の状況と私たちができること**

2024年6月17日（月）18:30～20:30
都内会議室＋オンライン（Zoom）

株式会社 御祓川 代表取締役 森山奈美 さん

ソーシャルビジネス/プロデュース人材育成...次世代育成（SDGs / ソーシャルビジネス教育）の推進

①「東京・ソーシャル・イノベーション人材育成リカレント教育プラットフォーム」構築事業の展開

三鷹を拠点に、東京を中心とした首都圏のニーズに応える「産学官」連携によるリカレント教育プラットフォームを構築する事業。高橋一朗フェローが理事長を務める西武信用金庫を中心に、SBNの会員組織の協力を得て、非営利活動法人三鷹ネットワーク大学、一般社団法人社会デザインビジネス・ラボ（代表理事：中村陽一 常任顧問）の三社で事業推進を図った。本事業は文部科学省「令和4年度 地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業」の委託を受けて事業展開を行い、令和6年3月1日にプラットフォームを設立した。



〔事業概要〕

1. リカレント教育プラットフォーム連携委員会の開催

(委員)

特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構 理事長 鈴木典比古 氏
 特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構 副理事長 土屋宏 氏 (三鷹市副市長)
 特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構 常務理事 兼 事務局長 鎮目司 氏
 三鷹市 スポーツと文化部調整担当部長兼生涯学習課長 齊藤真 氏
 三鷹市 生活環境部生活経済課 課長 立花省二 氏
 三鷹商工会 会長 岩崎守利 氏
 株式会社まちづくり三鷹 副社長 田口智英 氏
 経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 次世代産業課 次世代産業係長 川崎聡也 氏
 三鷹公共職業安定所 業務部長 君波英保 氏
 西武信用金庫 理事長 高橋一朗 氏 (SBNフェロー)
 一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ 代表理事 中村陽一 氏 (SBN常任顧問)
 一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ 事務局長 三尾幸司 氏
 一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク 代表理事 町野弘明 氏

(委員会日程)

第1回：2023年10月11日 (水) 15:00～17:00 三鷹ネットワーク大学にて

第2回：2024年3月1日 (金) 15:00～17:00プラットフォーム設立会議として開催 三鷹ネットワーク大学にて



2. ソーシャルビジネス・プログラム検討部会の開催

(委員)

明治大学 経営学部 事務室 高橋 洋平 氏 (関 常任顧問からの紹介)

杏林大学 地域交流課 天蔵 千晴 氏

ルーテル学院大学 石居 基夫 学長・教授

一般社団法人インディペンデント・プロデューサーズ・ギルド 代表 倉増 京平 氏 (SBN理事)

一般社団法人2025PROJECT 代表理事 福井 崇人 氏 (SBNアドバイザー)

西武信用金庫 地域協創部 推進役 小淵康博 氏

NEC ネットエスアイ株式会社 総務部社会貢献・エリアコミュニケーショングループ 担当課長 林 淳一 氏

オイシックス・ラ・大地株式会社 コーポレートコミュニケーション部 部長 大熊 拓夢 氏 (藤田 特別顧問からの紹介)

損害保険ジャパン株式会社 経営企画部 サステナビリティ推進グループ リーダー 田中 絢子 氏 (関 常任顧問からの紹介)

(委員会日程および検討内容)

第1回：2023年11月 29日 (水) 10:00～12:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に育成する人材像について

第2回：2024年 1月 23日 (火) 15:00～17:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に提供するプログラムについて

3. 社会デザイン・プログラム検討部会の開催

(委員)

法政大学 (総務室秘書課) 法政大学リカレント教育オフィス長 専門職大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授・高田 朝子 氏

東京農工大学 未来価値創造研究教育特区 (FLOuRISH) 准教授 跡部 悠未 氏

iGRAM代表取締役/立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 客員教授 梅本 龍夫 氏 (SBNアドバイザー)

志事創業社 代表 白井 清 氏 (SBNアドバイザー)

ソシオメディア株式会社/人間中心設計推進機構 (HCD-Net) 理事長/豊橋技術科学大学 客員教授 篠原 稔和 氏 (SBNフェロー)

株式会社 まちづくり三鷹 産業支援グループ マネージャー 吉田 巴里子 氏

株式会社 文伸 代表取締役社長 川井 伸夫 氏

日本郵便株式会社三鷹上連雀郵便局 局長 桑原 直純 氏

株式会社NTTデータ サステナビリティ経営推進部シニア・スペシャリスト 金田 晃一 氏

愛知製鋼株式会社 スマートカンパニー スマート事業統括部 市場開拓室 竹島 彰吾 氏

株式会社JSOL HR本部 人財開発部 シニアスペシャリスト 高須 邦臣 氏

(委員会日程及び検討内容)

第1回：2023年12月 13日 (水) 13:00～15:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に育成する人材像について

第2回：2024年 1月 26日 (金) 15:00～17:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に提供するプログラムについて

4. 設立会議の開催

2024年3月1日 (金) 15:00～17:00、関係者が集うプラットフォーム設立会議を行った。(三鷹ネットワーク大学にて)



② 「ソーシャルビジネス マネジメント・アーカイブス」の構築

ソーシャルビジネスの分野で起業を考えている層、かつビジネス経験がないあるいは経験値の低い層に対し、ビジネスや経営に関する知識及び手法を提供し、ソーシャルビジネス業界全体の拡がりに寄与することを意図し、岩坂健志 常任顧問の発案により、岩坂氏がこれまで蓄積してきたソーシャルビジネス経営学基礎等の講座動画をライブラリを「ソーシャルビジネス マネジメント・アーカイブス」として構築。ソーシャルビジネス人材育成を意図し公開を開始した。2024年も継続的な提供を図る。

■ライブラリーの柱

- (1) ソーシャルビジネスを考える
- (2) ソーシャルビジネス経営
- (3) キャリア形成

ソーシャルビジネス・マネジメント・アーカイブス

ソーシャルビジネスを考える



企業の社会的責任 (67分1秒)

企業の社会的責任とは、本業を通してステークホルダーに貢献し、持続可能な社会（現在・未来）を実現することです。過去に遡って歴史を振り返りながら、企業の存在意義や責任について理解を深めます。

人と社会の幸福を築く (46分1秒)

会社の存在意義は「人々（ステークホルダー）に貢献する」にあります。そのためにまず、私たち自身が幸せでなければならず、また人々や社会の幸福を理解する必要があります。個人の幸福について、社会の幸福について、様々な角度から解説します。

ビジネスによる社会的課題の解決 (76分26秒)

③ ソーシャル・インキュベーション組織／ソーシャル・インキュベーター人材育成事業の展開

地域のソーシャル・アントレプレナーを育むソーシャル・インキュベーターとしての組織や人材育成支援事業の展開を意図し、石田達也 理事と事務局等による検討を図ってきた。

地域のNPOやソーシャルビジネス等支援組織、またその予備軍がソーシャル・インキュベーターとしての組織や人材として活躍していく姿を想定し、それらの組織や人材が、実際にいくつかのソーシャルビジネス事業者の支援を行いながらソーシャル・インキュベーターとして機能していくよう、SBN会員の知見やノウハウ等によるハンズオン支援を行っていく事業モデルを想定。シーズマネーとして外部資金を活用する形で、まずは3-5団体程度のインキュベーター候補組織の支援を行うこと目指している。2024年度も引き続き事業開発を進める。

社会事業家100人インタビュー

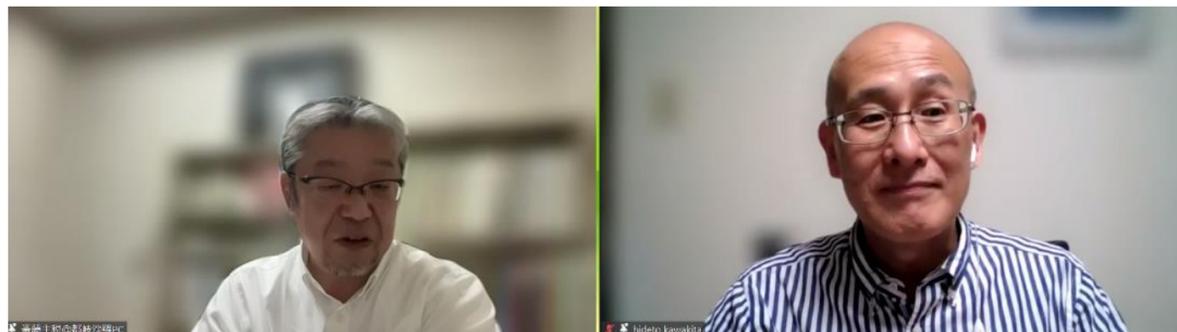
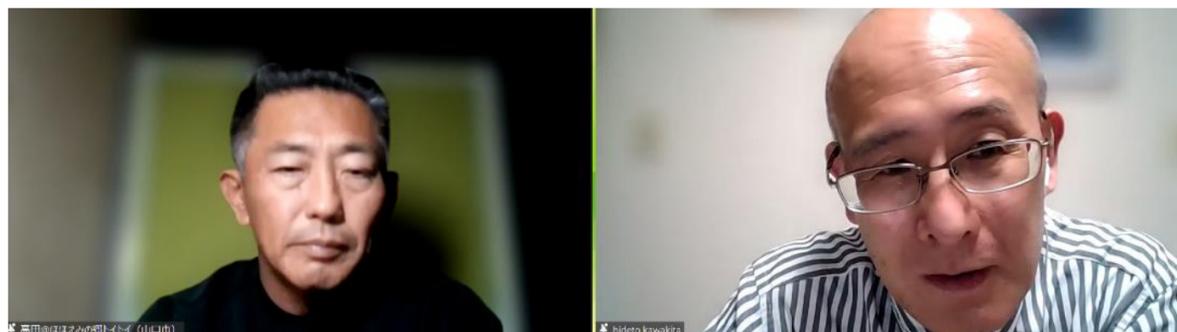
川北秀人 理事が代表を務めるIIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]の協働事業として開催する、先輩社会事業家からビジネスモデルを学ぶための連続対話型講座。第65回まで開催した後、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催を見合わせてきた。状況の安定に伴い対面での開催も検討したが、多くの方にお聞きいただきたいという観点から、2023年度よりオンラインにて再開した。

■ 第66回：2023年6月14日(水)18:30-20:00：(特) 都岐沙羅 (つきさら) パートナーズセンターの斎藤 主税 氏

■ 第67回：2023年6月15日(木)18:30-20:00：(特) ほほえみの郷トイトイの高田 新一郎 氏

上記2回の開催は、小規模多機能自治推進ネットワーク会議主催連続オンライン勉強会「初夏の陣～小規模多機能自治インタビュー & 課題共有／解決研修」との共同開催とした。

今後の本格的な再開・継続に向けて準備を進めている。



ソーシャルビジネス白書

川北秀人 理事の発案のもと、政策提言（アドボカシー活動）として、「ソーシャルビジネス白書」を発行すべく、川北 理事を編集長に、中村陽一 常任顧問（委員長）、町野弘明 代表理事を委員とした委員会を形成。ソーシャルビジネスに関する実態調査（回答数131団体）の結果をもとに2019年6月「ソーシャルビジネス白書」（0号）を発行。引き続き状況を鑑み、推進を検討する。

ソーシャル・プロデュース事業の展開と新たな開発

「ユニバーサル・タウン」事業（陸前高田市）

「発酵パーク CAMOCY」や「ユニバーサル就労支援センター」、「生命循環産業振興」等のテーマによる新たな地域ブランド化の推進等を図る、「誰にも居場所と出番がある」持続可能な創造的復興のまち「ユニバーサル・タウン」（陸前高田市）展開

① 「ユニバーサル・タウン陸前高田」創造事業～雇用の受け皿、発酵パークCAMOCYの推進

「発酵パークCAMOCY」の運営会社である(株)醸（カモシー～社長：田村満 常任顧問、取締役：河野通洋 理事）による事業推進に関わりながら、経営企画や営業企画でのサポートや東京・その他地域とのコーディネートなど、継続的にプロデュース推進を行った。

② 東京農業大学・ワタミグループ連携推進事業

中村正明 常任顧問や小出浩平フェローを中心に、東京農大とワタミグループとの連携協定やオーガニックランドの展開を踏まえ、健康食材としての商品開発などをテーマにした具体的な取組みについて、更なるプロデュース推進を行った。

③ 「6次化デザイン・ラボ（仮称）」組成の検討

活動ユニットの創発による連合/連帯組織形成の観点から、中村正明 常任顧問を中心に、東京農大やそのOB人材とコラボレーションし、「生命循環産業振興」などのテーマにより、6次産業化のコンサルティングや事業化サポートを行う「6次化デザイン・ラボ（仮称）」の組成を、「生命環境開発協議会」というプラットフォームとして実現する取り組みを、補助金等を活用すべく検討している。

「ライフデザイン・ビレッジ」事業（静岡市ほか）

就職氷河期世代の再チャレンジ支援を「ライフデザイン法」やIT教育プログラム等によって推進する、誰もが人生の再編集/再設計を図ることにより未来を描けるまち「ライフデザイン・ビレッジ」（静岡市ほか）展開

加藤康之 顧問、梅本龍夫アドバイザー、臼井清アドバイザーの協力のもと、内閣府「地域就職氷河期世代支援加速化交付金」事業を展開。就職氷河期世代に対して、望まれるダイバーシティ社会に即した新たなキャリアデザインの考え方による「ライフデザイン静岡市」事業を展開。「もう一度、人生をデザインしよう～誰もが何度でも自分のままで再チャレンジできるまち、静岡」をコンセプトに、ハローワークや地域若者サポートステーション等、静岡市内の就職氷河期支援に関わるオール・プレイヤー連携プラットフォームを構築すると共に、自己分析や可能性探求を行うことのできる「ライフデザイン・ワークショップ」を中心に様々な事業を展開した。内閣府「地域就職氷河期世代支援加速化交付金」事業としては2022年度で終了し、2023年度は市の事業として「ライフデザイン・ワークショップ・ファシリテーター養成講座」、「ライフデザイン・ダイアログ」等の実施支援を実施した。2024年度は「ライフデザイン人材育成講座」を展開する。

○ 「ライフデザイン・ラボ」組成

活動ユニットの創発による連合/連帯組織形成の観点から、他地域、他組織での実施も意図したコミュニティ「ライフデザイン・ラボ」を組成した。公的資金の調達も進め、更なるプログラム開発を始め、「ライフデザイン塾」の開催やメールマガジンの発行、学びのコミュニティなど、水平/垂直展開を意図した活動を進めている。



静岡シチズンカレッジ ここに 専門課程



もう一度、人生をデザインしよう
ライフデザイン静岡市

ライフデザイン人材育成講座

受講
無料

静岡市では、就職氷河期世代の方々の再チャレンジを応援するため、今までの人生を振り返り、これからの人生をデザインするライフデザイン・プログラムを実施しています。本講座では、「ライフデザイン・ワークショップ」を体験しながら、心地よいワークショップの場づくりについて学ぶことで、人生の再チャレンジを志向し、他者を応援する「ライフデザイン人材」としての考え方を身につけます。

実施日・会場	前期	2024年7月7日(日)、7月21日(日)、7月27日(土)、8月3日(土) 13:00～17:30 静岡市文化クリエイティブ産業振興センターCCC（静岡市区七間町15-1） JR静岡駅北口から徒歩13分、静岡鉄道新静岡駅から徒歩13分 駐車場はありません。公共交通機関か、近隣のコインパーキングをご利用ください。	申込締切 6月25日(火)
	後期	2025年1月25日(土)、2月1日(土)、2月8日(土)、2月16日(日) 13:00～17:30 BACKPACKS HOTEL燕之宿（静岡市清水区蒲原3丁目19-27） JR新蒲原駅から徒歩9分 受講者用の駐車場はありません。公共交通機関か、近隣のコインパーキングをご利用ください。	申込締切 1月15日(水)
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住または通勤・通学している方 ・全4回の講座に出席できる方 		詳細 & お申込み 
定員	28人（申込多数の場合は選考抽選を行います）		
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本講座は全4回の連続講座です。 ・前期・後期は同内容です。ご都合の良い日程にお申込みください。 		

講座内容

Day1 「ライフデザイン」とは～シンデレラの冒険の旅～

「ライフデザイン」ってなんだろう？これから始まるライフデザインの「旅」の道筋を確認する時間です。

Day2 「ライフデザイン」体験①ライフレコード

今までの人生を振り返る時間。仲間に伝えることで、自分が人生をどう見ているかを客観的に考える時間です。

Day3 「ライフデザイン」を自分ごとに～物語マトリクス理論～

ワークショップを振り返ることを通して、ベースにある「物語マトリクス理論」（©梅本龍夫）についての理解を深めます。

Day4 コミュニティづくりに挑戦①場創りの方法

ライフデザインの「水先案内人」の役割を意識し、自分にとって仲間にとっても心地のいい場づくりとは何かを考えます。

講師

梅本 龍夫
UMEMOTO TATSUO



- 有限会社アイグラム代表取締役 物語ナビゲーター
- 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科客員教授

帰国子女(4歳から8歳までカナダ・バンクーバーで暮らし、帰国後日本への適応に苦労)。慶應義塾大学経済学部卒、スタンフォード大学ビジネススクール卒(MBA)。電電公社(現NTT)、ペインなどを経て、株式会社サザビー(現サザビーリーグ)の取締役経営企画室長に就任。スターバックスコーヒー・ジャパン立ち上げ総責任者。「スターバックスでの個人的な失敗や間違いなどの学び」から、人や組織の背後にある物語の力に目覚める。その後、物語マトリクス理論を開発し、研究・教育およびコンサルティングを様々な領域で実践中。

白井 清
USUI KIYOSHI



- 事業開発アーティスト/合同会社志事創業社代表
- (公財)パブリックリソースセンター シニアフェロー
- 日経BP総合研究所 講師

セイコエブソンで国内や台湾、英国、ドイツでマーケティングを中心に経験を積み、2014年に退社。「人生を豊かにするチャレンジ」を応援、サポートする会社「志事創業社(しごとそうぎょうしゃ)」を設立。各種研修/セミナーのプロデュース、ファシリテーション、顧客開拓マーケティングなどを手掛ける。アートナビゲーター(美術検定1級)として各種ワークショッププログラムを実施する他、(株)美術出版エデュケーショナルのプロデューサーとして、アートのビジネスシーンでの活用も推進中。

松倉 由紀
MATSUKURA YUKI



- キャリア教育コーディネーター
- 教育研修プランナー

地元長野で就職するも半年で退職し、その後、複数回の転職を経て、現在はキャリア教育コーディネーターとして活動。キャリア教育の領域で、学校の学びをおもしろくする教育プログラム・教材の開発とプロジェクトづくりをする企画屋。

主催/お問合せ

静岡市 地域包括ケア・誰もが活躍推進本部
TEL : 054-221-1624 FAX : 054-221-1577

事業受託

一般社団法人
ソーシャルビジネス・ネットワーク

「ユニバーサル・クラウドソーシング・サービス」事業

障がいや生きづらさを抱えていたり、育児や介護の環境にあたりと、どんな環境にあっても、誰もが自分の住んでいるところで働くことができる社会の実現を目的とし、全国の就労支援組織と連携することによる、サポーターを介した「クラウドソーシング」サービスの提供に関する検討を、堤香苗理事等との検討により行った。2023年度は、2022年度に引き続き、経産省「地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業補助金」を活用した事業開発を、特に企業開拓、サポートのデジタル化への移行を中心に行った。2024年度も引き続き、企業開発を推進すると共に、シーズマネーとしての新たな外部資金の活用も検討する。

[「ユニバーサル・クラウドソーシング・サービス」ホームページ](#)

〔全体概要（企業開拓用フライヤー）〕



ユニバーサル・クラウド・ソーシング・サービス

社会貢献・地域創生型BPO

サービスのご提案

\ BPO、アウトソーシング業務を支援します /

バックオフィス業務、コールセンター業務など、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)として一括してお任せいただくことも、文字起こし、会議録作成、写真撮影など業務の一部を切り出して発注いただくことも可能です。全国の就労支援組織との連携により、子育て中の方、介護中の方、対面で働きづらい方など、多様な働きづらさを抱えている方々に仕事(=社会とつながり孤立しない機会)を提供します。

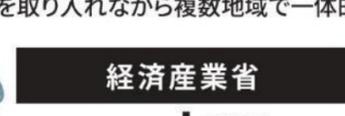


本事業は、経済産業省「地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業」として展開しています。
(社会課題について、ビジネスの視点を取り入れながら複数地域で一体的に解決しようとする実証プロジェクト)

会員企業等からの業務発注



経済産業省



顧客企業等からの業務発注



社会デザイン・ビジネスラボ
Social Design Business Lab
一般社団法人
社会デザイン・ビジネスラボ

NTTデータ、日本総合研究所が出資するITビジネス・コンサルティング会社である株式会社JSOLメンバーのサポートを得て社会課題解決事業を展開する公益法人。

SOCIAL BUSINESS NETWORK
一般社団法人 (SBN)
ソーシャルビジネス・ネットワーク

全国約200社のソーシャルビジネス事業者のネットワーク組織。SBNの前身であるNPOと経済産業省とが合流する形で2011年に設立。

SBN理事社

career mam
株式会社キャリア・ママ

全国11万人(常時3千人)の在宅ワーカーを抱える、創業20年を超えるアウトソーシング・サービスのバイオンニア。

業務発注 ↓ ↑ 納品 事業の導入・運営支援など ↓ ↑ 事業開発に関する連携など

全国の就労支援組織

例えば岩手県では...

陸前高田市 → 協力

大船渡市 → 協力

地域企業 → 業務発注

一般社団法人 スナフキン・アンサンブル

働きづらさを抱える方すべてを支援する「陸前高田市ユニバーサル就労支援センター」を運営。

対面で働きづらい方に在宅ワークを提供



就労支援センター サポーター

業務発注(支援) →

← 業務対応(納品)



ワーカー (被支援者)

人と対面した時に緊張によりミスが増えるなど、業務以外の事柄で疲れ切っていました。在宅リモートにする事により、ほぼ解決されてしまい、心の軽さに戸惑ってしまうほどでした。

現在10地域で展開。順次全国での展開を計画。

Mammy Pro
北海道札幌市
育児中の女性、シングルマザー等支援

うつくしろ
北海道釧路市/根室市
主に女性の就労支援

WOMANET
Academy & Consulting
神奈川県横浜市
女性のITスキルアップ、起業等支援

みらいきて
MIRAI KITE
大阪府茨木市/高槻市
女性の就労支援

大阪府枚方市
通信制高校を運営(卒業後の仕事づくり)

Be.
沖縄県沖縄市
主に育児中の女性支援

業務例 小ロットからご発注可能

※管理費 30万円未満は3万円/30万円以上の場合10% ※チケット制でのご利用も可能です。詳細はご相談ください。

1 AI開発 データ収集・アノテーション作業

- 画像、動画、音声、自然言語などのデータ収集
- 文字起こし、タグ付けなどのアノテーション作業

2 データ入力・リスト化 50円/件~

- 手書き文字、スキャニングデータ、ファックス等各種データ入力
- 入力データのリスト化、更新など

3 アウトバウンドコール 350円/件~

- 前日確認、登録情報確認など各種確認業務

4 文字起こし 350円/件~
校正 (サイトチェック含む)

- 各種委員会、セミナーなどの文字起こしや校正
- ホームページのリンク切れや誤字脱字などの確認

5 写真撮影

- 特定テーマでの画像収集、マーケティング利用などのための撮影
- ※写真撮影に合わせてアンケート調査等を行うことも可能です。

お問い合わせ / 資料請求 / 業務依頼 一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク info@socialbusiness-net.com

※直接ご案内があった場合は、窓口となる就労支援組織で受け付けることも可能です。

〔事業開発スケジュール〕

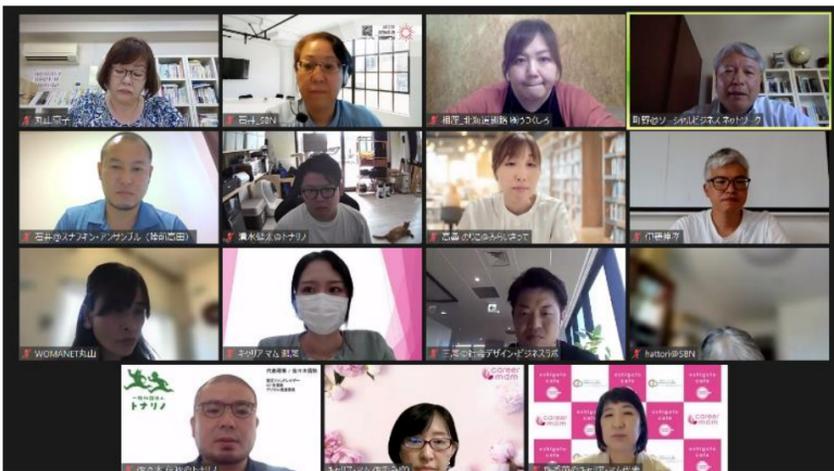
項目	内容	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全体	全体会議	キックオフ 7/28			連携パートナーへの実証実験説明会 10/13,16,18				R5総括 ~今後に向けて
	報告書作成								
1. 「企業のSDGs推進型BPOパッケージ」の構築と企業開拓→ワークの実施から納品までのフロー確認→事業モデルの精査	セールスツールの作成								
	連携パートナーに対する営業開発ノウハウの提供と開拓支援								
	関連企業開拓								企業向け報告会 2/21
	地域の企業開拓				大船渡市、陸前高田市 企業等開拓 9/25-26				
	開拓した業務(または既存のキャリア・ママ業務)のワーク説明会の開催+動画視聴、マニュアル配布等								
	ワークスキルを身に着的けるための学習機会の提供								
	ワーカー募集~ワーク実証実験~アンケート等評価実施				在宅ワーク入門セミナー &業務説明会 10/31	ワーカー募集		請求書入力業務 説明会 1/5	
2. キャリア・ママの既存のオンラインシステムを活用したサポートの Slim 化の検証	「UCSおすすめ・急募ワーク」の情報提供		展開の検討、資料作成			定期的な情報提供			
	連携パートナーの、キャリア・ママオンラインシステムへの管理者としての参加と必要に応じたサポート								

〔企業開拓の状況〕

- ベネッセグループ会社である(株)プランディットより、「情報科目」のオンライン校正業務を受託。(12月から継続案件)
- 株式会社JSOLより、ワークショップの付箋や書籍のテキストデータ化を受託(単発案件)
- 他数社と交渉中

〔実証実験ワーク参加者の状況〕

※現在ワーク実証実験の結果を集計中



2023年7月28日 キックオフ・ミーティング



2023年9月25~26日 陸前高田市・大船渡市 企業開拓等

2023年9月27日 東海新報

企業の研究開発等への協力

利他性に基づく社会参画促進のあり方に関する研究

東京大学大学院 情報学環との協働により2018年より継続展開している研究事業。2023年度は杉浦裕樹フェローとの連携による横浜市での「リビング・ラボ」の取り組み他、各種フィールドワーク通じた事業化検討を進めた。



フィールドワークの様子

多様な活動ユニット/コミュニティの創発による連合/連帯組織形成の展開とシナジー事業等の新たな組成

一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボとの連携展開...JSOL社ほかとのコラボレーション

中村陽一 常任顧問と株式会社JSOLを中心に設立された、一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ（中村陽一常任顧問が代表理事に、町野弘明代表理事が常務理事に就任）からの依頼により、ソーシャルビジネス開発に関するネットワーキングやアドバイスを行った。文科省リカレント教育プロジェクトやユニバーサル・クラウドソーシング・サービス等での協働/共創を進めている。

横浜市における連携展開...NPO法人 横浜コミュニティデザイン・ラボほかとのコラボレーション

杉浦裕樹フェローが代表を務めるNPO法人 横浜コミュニティデザイン・ラボや木村篤信フェローが代表を務める一般社団法人 日本リビングラボネットワーク、横浜市立大学ほかとの協働により、横浜市において以下の事業を展開した。今後もリカレント教育など、更なる展開を検討している。

①第5回 全国リビングラボネットワーク会議への参画

リビング・ラボを展開する全国の関係者が一堂に会するネットワーク会議に協力組織として参画した。

■ タイトル：マルチステークホルダー(産官学民)が主体的に関われるリビングラボを目指して

■ 開催期間：2023年11月11日(土)~14日(火)

■ 主催：第5回全国リビングラボネットワーク会議実行委員会

■ 共催

横浜市政策局

よこはま共創コンソーシアム

一般社団法人 日本リビングラボネットワーク

一般社団法人 YOKOHAMAリビングラボサポートオフィス

■ 協賛

積水ハウス株式会社

一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ

■ 協力

株式会社 JSOL

京セラみなとみらいリサーチセンター

一般社団法人 ソーシャルビジネス・ネットワーク



②「主体的な関わり・学びを引き出すデジタル地域経営研究会」の推進

多彩な研究者や実践者により、横浜をフィールドにした多角的なテーマにより討論を行い、事業開発を進める。

□第1回：

■日時：2023年12月7日(木) 18:30-20:30

■会場：横浜市立大学 みなとみらいサテライトキャンパス

■テーマ：ソーシャル・コミュニティとデジタル地経営

■主催：

特定非営利活動法人 横浜コミュニティデザイン・ラボ

一般社団法人 日本リビングラボネットワーク

一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ

一般社団法人 ソーシャルビジネス・ネットワーク

横浜市立大学

□第2回：

■日時：2024年2月13日(火) 18:30-20:30

■会場：横浜市立大学 みなとみらいサテライトキャンパス

■テーマ：コミュニティデザインとモビリティ



2023年12月11日 神奈川新聞

「自然エネルギーシフト・コミュニティ」の活動展開

担当である鈴木亨 理事を中心に、小出浩平フェロー、大場龍夫フェローと共に、プロジェクト・プロデュース型で地域案件をベースに展開を推進。今年度は「陸前高田市の自然エネルギーシフトを推進するためにできることはなにか」をテーマとした勉強会をオンラインにて開催した。

- 2023年4月17日 上田昌文 氏（NPO法人市民科学研究所（代表理事）、小出浩平 フェロー
 - 2023年5月8日-9日 陸前高田にて、小水力発電河川調査 町野弘明 代表理事、鈴木亨 理事、服部直子 フェロー
 - 2023年6月12日 調査結果のご報告と今後の展開についてのディスカッション
 - 2023年7月24日 本格的な水量調査にむけた計画についてのディスカッション
 - 2023年9月15日 第二回小水力発電河川調査のための事前打ち合わせ
 - 2023年12月18日 年間水量調査の現地からの状況・進捗報告、および研究会振り返り
 - 2024年4月8日 「市民ファンド事業モデルを下敷きとした、ソーシャルイノベーション人材育成事業の探求」をテーマとした検討会の実施
 - 2024年5月22日 //
- （開催時間：18：30～20：30 ※調査を除く）



丸の内プラチナ大学

2016年より展開している丸の内のビジネスパーソンを対象としたキャリア講座。社会的課題解決をテーマとした様々な講座を展開。一般社団法人エコツェリア協会、三菱総合研究所プラチナ社会研究所（三菱地所株式会社、他）、一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワークの三社で運営。SBNは、未来志向型ビジネスや、新しい生き方・働き方を実践するソーシャル・アントレプレナーと語り合う「Social SHIFTテーブル・コース」、企業におけるSDGs手法を実践的に学ぶことのできる「ESG/SDGs 実践コース」の2つの連続講座を提供している。

「Social SHIFTテーブル・コース」は2024年度も継続展開を予定。ゼブラ企業、インパクトスタートアップ等、昨今のキーワードも意識した展開とする。「ESG/SDGs 実践コース」は2023年度で終了するが、新たに梅本龍夫アドバイザーによる、650年続く美の芸能「能」、1250年前から未来へメッセージし続けてきた「空海」、現代のビジネスサクセス「スターバックス」と「個」のライフストーリーから辿る「再生」に関する講座の展開を計画している。

【Social SHIFTテーブル・コース】

モデレーター：石井綾 事務局長

概要	日時	場所
DAY1 丸の内プラチナ大学 オリエンテーション（共通） 小宮山学長基調講演、講座紹介	9月4日（月） 18:30-20:00	3×3Lab Future
Day2 買い物難民、孤独・孤立…、地域課題をソーシャルビジネスで解決し続けるリアルに学ぶ --高田 新一郎さん（NPO 法人ほほえみの郷トイトイ 事務局長）	9月22日（金） 18:30-20:30	3×3Lab Future
DAY3 ものがたりのある商品を買う--新しい資本主義の中での商品開発/ブランディング --佐藤 岳利さん（株式会社 WISE WISE 最高執行責任者）	11月21日（火） 18:30-20:30	3×3Lab Future
DAY4 未利用資源を再生し循環社会を実現～研究開発型ソーシャルビジネスの今 --酒井 里奈さん（株式会社ファーマンステーション代表）	12月8日（金） 18:30-20:30	3×3Lab Future
DAY5 「環境保全×地域活性化」におけるソーシャルビジネスの可能性 --神田 優さん（NPO法人 黒潮実感センター長/高知大学客員准教授）	1月26日（金） 18:30-20:30	3×3Lab Future



【ESG/SDGs 実践コース】

講師：笹谷秀光 氏（千葉商科大学教授、株式会社伊藤園 元取締役、日本経営倫理会理事、グローバルビジネス学会理事、サステナビリティ日本フォーラム理事）

概要	日時	場所
DAY1 丸の内プラチナ大学オリエンテーション（共通） 小宮山学長基調講演、講座紹介	9月4日（月） 18:30-20:30	3×3 Lab Future
DAY2 コース概説、「あなたは、ESG, SDGs, CSR, SDGs, TCFDの違いを正確に説明できるか」 一刻も早くESG/SDGsをこなすべき理由とは （ゲスト：グレートワークス(株)）	9月28日（木） 18:30～20:00	3×3 Lab Future
DAY3 カーボン・ニュートラルとESG/SDGs。SDGs未来都市・自治体との連携。実践事例から学ぶ （ゲスト：SDGs研究所（シダックス））	10月5日（木） 18:30-20:00	3×3 Lab Future
DAY4 サプライチェーン管理/人権/人的資本とESG/SDGs（リスク管理・取引先・働き方改革・人材等）。実践事例から学ぶ（ゲスト：NECネットエスアイ）	10月31日（火） 18:30-20:00	3×3 Lab Future
DAY5 経営支援ツール「ESG/SDGsマトリックス」（笹谷マトリックス）によるESG/SDGsの網羅的整理で混迷の時代を乗り切る	11月9日（木） 18:30-20:00	3×3 Lab Future





11. 物語思考デザインコース

概要：650年続く美の芸能「能」と1250年前から未来へメッセージし続けてきた「空海」の物語、現代のビジネスサクセス「スターバックス」と「個」のライフストーリーから辿る「再生」への学び。**物語思考デザイン**について、異色の能楽師、輝く企業家と共に探究する学びの旅です。講師やゲストの生き方、仕事への姿勢などを絡めながら「これからをいかに考え、務め、生きていくのか？」を受講される皆さんと共に考えます。

物語ナビゲーター：梅本龍夫（有）アイグラム代表取締役 立教大学大学院社会デザイン研究科客員教授 慶應義塾大学経済学部卒、スタンフォード大学ビジネススクール卒(MBA)。電電公社(現NTT)、ペインなどを経て、株式会社サザビー(現サザビーリーグ)の取締役経営企画室長に就任。スターバックスコーヒージャパン立ち上げ総責任者。「スターバックスでの個人的な失敗や間違いなどの学び」から人や組織の背後にある物語の力に目覚める。その後、物語マトリクス理論を開発しライフデザインなどの研究・教育およびコンサルティングを實踐中。

番組シテ・ワキ：安田登／下掛宝生流能楽師（ワキ方）能のメソッドを使った作品の創作、演出、出演も行う。著書に『異界を旅する能』『能—650年続いた仕掛けとは』他多数。また3DCGやゲームの攻略本、インターネット関連書籍なども執筆し、プレイステーションのゲームの制作にも携わる。

FGアーティスト：吉田颯（ひかり）「物語」からあわわれてきた「ヴィジョン」や「目に見えないもの」をライブで描く。今回の講座では、能舞台で舞うように「絵」を描く、初の挑戦。

ゲスト：「勘六縁」菊池陽佑・裕美夫妻／遠野の自然農法で米をつくる農家。冷害で米が育ちにくい日本の原風景が残る遠野で、無肥料、無農薬で、人と地域が守り続けてきた文化や風景、日本人の食卓を支えてきた米作りや田んぼへの思いを受け継ぐことを目指している。

河野 通洋／八木澤商店 代表取締役社長。陸前高田において、東日本大震災で全てを失ったところから雇用を守り商品を新たな形で再生。発酵醸造文化を残していくための新事業[CAMOCY]を仲間と設立。テレビ東京『カンブリア宮殿』、NHK『逆転人生』他多数、メディアにも出演。

	概要 全日：18:30～20:50	日時	場所
DAY1	オリエンテーション（共通）小宮山学長基調講演、講座紹介	9月5日	3*3Lab
DAY2	シテ：梅本龍夫 ワキ：町野弘明 講座概要のプロローグ～「私の再生の物語」～「英雄」の新たな出立、日本スターバックス誕生物語とエニアグラムとの出会い、誰もが主人公の時代。書籍『Transforming our World 世界を変える～エコシステム資本主義を目指して』もテキストとして考える「再生の物語」	10月16日 (水)	3×3Lab
DAY3	シテ：安田登 ワキ：梅本龍夫 日本的美意識の再生～能・美の芸能から辿る日本に宿る能力（ちから）の再生—日本人が失ってしまった能力「見えないものを観る力」「心」そしてマインドセットのあり様はどうなっていくのか。	11月13日 (水)	3×3Lab
DAY4	シテ（ゲスト）：「勘六縁」菊池陽佑・裕美夫妻 ワキ：梅本龍夫 ツレ：服部直子 「私」と「日本」の再生の物語～遠野自然農法に挑戦し続ける夫婦—なぜ？ 厳しい道を選ぶのか？AI時代の人の生き方を考える。	12月11日 (水)	3×3Lab
DAY5	シテ：受講生の皆さん ワキ：梅本龍夫 ライフレコードを書く～「私の再生の物語1」「私」はどこから来たのか「私」は何者か「私」はどこにいくのか？静かに自問する時間。	1月15日 (水)	3×3Lab
DAY6	シテ：受講生の皆さん ワキ：梅本龍夫 ライフストーリーと智慧の車座～「私の再生の物語2」過去をほどこき、固定観念から解放され、新しい自分に生まれ変わる	2月5日 (水)	3×3Lab
DAY7	シテ（ゲスト）：河野通洋 ワキ：梅本龍夫 ツレ：町野弘明 「日本」の再生の物語1。「奇跡の醬物語」と地域、社会。東日本大震災、すべてを失った街、人々が、再び生まれ変わった道のりから、改めて、「私」、「日本」の再生について対話する。	2月26日 (水)	3×3Lab
DAY8	シテ：安田登 ワキ：梅本龍夫「日本」の再生の物語2 1250年前からの「空海」のメッセージ、今、真に必要なメッセージ。皆さんと時空を超え、世界再生の旅へ	3月11日 (火)	3×3Lab

定員：28名 受講費：39,600円（税込）対象：自身の人生の再編集・再設計を図りたい方。会社・組織内の人と人との関係性の編み直しを探りたい方。これからの生き方、企業、組織の再生に関心のある方。伝統芸能や農業、発酵産業の継承や新たな展開に期待する方。

組織運営報告・組織運営計画

1. 会員について
 会員A：1口、法人会員B：11口、個人会員28口という状況であった。
 会費に加え、講座やイベント等での登壇や人材紹介、会場提供等、様々なファシリティ提供や協力を得た。
2. 広報・PR
 引き続き、メールマガジンやフェイスブック等での情報発信を行ってきた。
3. 問合せ対応等

問合せ主	内容	対応者
名古屋大学大学院 研究者	SBNのミッション、成り立ち、活動歴、内容等について	事務局長
桜美林大学 研究者	「ソーシャルビジネス白書」について、福祉系ソーシャルビジネスについて	事務局長
起業希望者	福祉のソーシャルビジネス化について	海津 歩 常務理事 倉増 京平 理事 事務局長
福祉人材育成関連企業	社会的企業家による講座実施の可能性について	事務局長

3. 定例会議
 計画に基づき定例会議を開催した。

【開催日程】

	開催日時 (開催場所)	議題	参加者 (定足数)
社員総会	2023年6月20日（火） 17:15-17:45 (3×3 Lab Future 大手町 及びオンライン)	第1号議案：人事について 第2号議案：定款変更について 第3号議案：令和4年度事業活動報告 第4号議案：令和4年度事業収支報告 第5号議案：令和5年度事業活動計画 第6号議案：令和5年度事業収支計画	社員132名中、出席25名、委任42名、計67名
理事会	2023年6月20日（火） 17:15-17:45 (3×3 Lab Future 大手町 及びオンライン)	第1号議案：人事について 第2号議案：定款変更について 第3号議案：令和4年度事業活動報告 第4号議案：令和4年度事業収支報告 第5号議案：令和5年度事業活動計画 第6号議案：令和5年度事業収支計画	理事18名中、出席8名、委任5名、計13名
理事会	2024年1月30日（火） 10:00-12:00 (ソーシャルビジネス・ネット ワーク事務局及びオンライン)	第1号議案：人事について 第2号議案：令和5年度事業中間報告について	理事18名中、出席11名、委任6名、計17名